

良寛 (1997)

メディア 映画

ジャンル 伝記

製作国 日本

色彩 Color

時間 94分

初公開日 1997/07/19

公開情報 日本ヘラルド映画

【解説】

瀬戸内寂聴の小説『手鞠』を貞永方久が脚色・監督して映画化。清貧の生涯を送った良寛の晩年を描く。加藤博子と梅田由紀が共同で脚色を担当。貞永にとっては本作が遺作となった。オカリナ奏者の宗次郎が初めて映画音楽を手がけた作品としても知られる。松本幸四郎が減量と特殊メイクで良寛に扮した。

ますは、子供たちと手まりをついて遊ぶ良寛の姿を見かけ、その人柄に心を奪われた。夫を亡くし婚家を追われた彼女は、良寛の歌と生き方に感銘を受け出家を決意する。全国を行脚する良寛は越後の出雲崎を訪れ、実家の没落ぶりを目の当たりにした。出家し貞心尼という法名を与えられたますは、良寛を会える日を夢見て彼の帰りを待ち続け、ついに良寛と対面を果たすのだった…。

【クレジット】

監督	貞永方久
企画	市川晃一
製作総指揮	市川晃一 関谷勝己
プロデューサー	上村力 寄田勝也
原作	瀬戸内寂聴
脚色	加藤博子 梅田由紀 貞永方久
撮影	坂本典隆
美術	原田哲男
編集	園井弘一
音楽	宗次郎
出演	松本幸四郎 鈴木京香 松方弘樹 眞行寺君枝 渡辺裕之 黒沢あすか 岡田聡 生瀬勝久 Katsuhisa Namase 鈴木清順

鷲尾いさ子

左とん平